

住友ゴム、トラックタイヤ出荷価格を8%値上げ

Edited By LogisticsToday On 2017/04/06

住友ゴム工業は5日、トラック・バス用タイヤなど、国内市販用タイヤの代理店向け出荷価格を値上げすると発表した。

タイヤ原材料の天然ゴムや石油化学系原材料が高騰を続けており、「生産性向上やコスト削減などの企業努力だけで吸収することは困難」だとして、今回の価格改定を決定した。

対象商品は国内市販用タイヤ、チューブ、フラップで、6月1日から夏用タイヤを、9月1日から冬用タイヤをそれぞれ値上げする。

■改定率（平均）

乗用車・バン用タイヤ（夏用）：6%

小型トラック用タイヤ（夏・冬用）：6%

トラック・バス用タイヤ（夏・冬用）：8%

建設車両用タイヤ（夏・冬用）：10%

産業車両用タイヤ（夏・冬用）：8%

農業機械用タイヤ：8%

二輪車用タイヤ（夏・冬用）：6%

その他タイヤ：8%

チューブ、フラップ：8%

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/284351>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.